

Lektion 9

文法のポイント

●関係文

ドイツ語の関係代名詞は一見すると変化が複雑なようですが、2格以外はほとんど定冠詞と同じです。ポイントは次の点だけです。

- ① 関係代名詞の〔性〕は先行詞の性にあわせる。
- ② 関係代名詞の〔格〕は関係文中の役割によって決まる。
- ③ 関係文は副文なのでコンマで区切り、定形(定動詞)は文末におかれる。

●形容詞の〔名詞化〕

形容詞の名詞化は、男性の場合にはあとに〔Mann〕、女性の場合には〔Frau〕がつくと考えればわかりやすいでしょう。〔ものごと〕は中性で、あとに〔Ding もの〕などが省略されていると考えてください。

Student は普通の名詞ですが、2格、3格、4格で冠詞が何であろうと〔des Studenten, dem Studenten, den Studenten〕と〔-en〕の語尾がつきます。Pianist、Komponist、Planetなども同様に、これらを Student 型の名詞(男性弱変化名詞)といいます。

表現のポイント

●日本の歴史や文化を紹介する

前回に続いて日本の文化や歴史を紹介する練習です。ドイツに行くときには、日本についての情報を集めた本を持って行くといいでしょう。日本についていろいろな質問をされますので役に立ちます。

●日本の旅行案内

第7課に続いて、今度はドイツ人に日本旅行のアドバイスをする練習をしましょう。